

令和 5年度 事務事業評価表（個票）

課名 社会福祉部・福祉事務所障がい福祉課 作成日 令和 6年 8月 1日

概要	施策名	障がい者福祉		基本目標	健康で福祉が充実したまち							
	施策の目的	障がいのある人が、住み慣れた地域で、自分らしく自立した生活を送ることができる社会を実現すること。										
No.	施策の方向	災害時支援体制の構築										
	令和 5年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	佐野あゆみの里の障がい者支援センター事業として担っていた災害対策ネットワーク委員会の役割を、指定管理者制度導入に伴い「三島市障がいと暮らしを支える協議会（アーチ）」に移行し、災害時の様々な課題への検討体制を整備するため、アーチ内に「災害における課題分析チーム」を設置した。シェイクアウト訓練に合わせて、「安否確認システム」を活用した登録関係団体との情報伝達訓練を実施した。									
	今後の方向性（改善措置等）	<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 改善	「災害における課題分析チーム」による事業所等へのアンケート調査を実施し、平常時の防災訓練等の取組状況や想定される現状での課題等を分析し、今後の災害対応への取組を検討していく。 「安否確認システム」については、災害時における事業所間の情報共有手段として有効活用が図れるよう、新たな運用基準を作成するとともに、新規登録者数の増加を進める。									
1	事務事業名		活動内容				コスト（事業費：千円）					
	事業所等災害ネットワーク事業		活動指標名	単位	令和 4年度 実績	令和 5年度 計画	令和 5年度 実績	令和 6年度 計画	令和 4年度 決算	令和 5年度 当初予算	令和 5年度 決算	令和 6年度 当初予算
	全体事業概要		① 災害時安否確認システム登録事業所数	箇所		28	33	30	0	309	287	309
	市内の障がい者福祉施設の拠点として、災害時における情報共有のためのネットワークを構築することで、各種情報を相互に連携する機能を充実させる。		②									
			③						令和 7年度の優先度			
		令和 5年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	佐野あゆみの里の指定管理者制度導入に伴い、災害対策ネットワーク委員会の役割を「三島市障がいと暮らしを支える協議会（アーチ）」に移行し、災害時の様々な課題への検討体制を整備するため、アーチ内に「災害における課題分析チーム」を設置した。「安否確認システム」を活用し、シェイクアウト訓練に合わせて、登録関係団体との情報伝達訓練を実施した。								
事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他		今後の方向性（改善措置等）	<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止	「災害における課題分析チーム」による事業所等へのアンケート調査を実施し、平常時の防災訓練等の取組状況や想定される課題等の抽出・分析を行い、今後の災害対応への取組を検討する。 「安否確認システム」については、災害時における事業所間の情報共有手段として有効活用が図れるよう、新たな運用基準を作成するとともに、新規登録者数の増加を進める。							
計画対象	<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象											

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。